



健診☆キラリ☆ニュース



定期的に歯科受診していますか？
長年虫歯を放置してないですか？



歯の状態をチェックしてみましょう！

- 歯肉の色が赤い、もしくはどす黒い。
- 歯と歯のあいだの歯肉が丸く、腫れぼったい。
- 歯肉が、疲労時やストレスがかかっているときに腫れやすい。
- 歯肉が退縮して、歯と歯のあいだにすき間ができてきた。
- 歯が長く伸びてきた。
- 歯の表面を舌でさわるとザラザラする。
- 歯みがき時などに歯肉から出血しやすい。
- 起床時に口が苦く、ネバネバして気持ち悪い。
- 歯肉を押すと白い膿がにじみ出てくる。
- 歯がぐらぐらする。
- 歯と歯のあいだに食べ物が挟まりやすい。
- 上顎の前歯が出てきた。
- 人から口臭があるとと言われる。



※以上の項目に1つでも当てはまったら、歯周病の恐れがあります。近くの歯科医院へ健診に行きましょう！！

歯周病は心筋梗塞や狭心症などの心臓病の原因になります。

歯周病が進行し、歯周病菌が増えてくると、歯周病菌は口内に留まらず、血液によって全身を巡り、

心臓の冠動脈に達します。冠動脈は心臓に酸素や栄養を運ぶ、大事な血管です。

歯周病菌はその冠動脈に炎症を起こし、血管の内壁で大きくなると血流が滞り、

心臓に血液が届かず、心臓病を招きます。主な原因は加齢や高脂肪食、喫煙などですが、最近では歯周病もその一因となることが注目されており、歯周病の予防・治療は、心臓病を防ぐことにつながります。

虫歯も長年放置しておくと、血液の流れによって菌が全身へ運ばれ、最悪の場合死に至ります。

大人の虫歯は痛くないにくく気づかないことが多いです。

自分の身を守れるのは自分です。少しでもドキッとしたあなた！！

はやめの歯科受診を！！

